

生活情報 《飞车抢劫事件》

近几年，飞车抢劫事件频频发生。您是不是觉得自己不至于遭遇这样的厄运呢？然而，飞车抢劫犯所盯着的，正是像您这样不设防的人。

飞车抢劫犯的惯用手 手法

飞车抢劫犯对什么地方行人稀少，是摸得一清二楚的。



这之后，他们瞄准的作案对象，便是那些过路行人手里拿的、肩上背的包。在他们所要抢劫的人当中，那些即使遭抢也无力奋起追赶的高龄者及妇女，往往是锁定的理想目标。事实上，在遭到抢劫的人里，有92%是女性。而抢劫事件案发率最高的时段，为22点至24点之间，其次为20点至22点之间。抢劫犯往往躲在暗处，等待老年人走到那条行人稀少的路上来。目标一旦出现，他们便骑着摩托接近目标，然后用力抢夺其手里、肩上的包，之后飞速逃走。加之犯罪分子都带着头盔，所以遭抢的人是看不到犯罪分子眼脸面目的。即使将包放进自行车前头的筐里骑行，也不见得就安全。因为犯罪分子很容易地就可以从筐子里把您的东西一把枪夺过去，然后逃之夭夭。

飞车抢劫犯锁定的目标

- ◎行走时将包等物品拿在靠机动车道一侧的人（走路时遭抢的人当中，有66.3%是将包拿在靠机动车道一侧的）
- ◎刚刚取完钱，从金融机构出来的人
- ◎边走边发短信或打电话，对周围情形毫不戒备的人
- ◎骑车时将包等物品放在自行车的筐里，不拉

生活情報「ひったくり事件」

近年、ひったくり事件が多発しています。自分だけは大丈夫と思いませんか？ひったくり犯人は、そんなあなたを狙っているのです！

ひったくりの手口

ひったくりの犯人は、人通りの少ない場所をよく知っています。そして、手に持ったり、肩にかけた通行人のカバンを狙うのです。特に荷物をひったくっても追いかけてこない高齢者や女性にのみターゲットを絞る傾向があります。

現に、ひったくり被害の特徴は被害者の92%が女性です。被害の最も多い時間帯は、22時から24時までの間、次いで20時から22時までの間となっています。ひったくりの犯人は、人目の少ない通りでお年寄りなどが歩いてくるのを待ち伏せます。そして、ターゲットが現れると、バイクなどで近づき、強引にカバンなどをひたたくってスピードをあげて逃げていきます。しかも、ヘルメットをかぶっているため、人相を知られることもないのです。また自転車のカゴにカバンを入れて走っていても安心できません。カゴからカバンを簡単にひたたくって逃走します。

ひったくり犯人が狙う人

- ◎カバンを車道側に持って歩いている人（徒歩で被害にあった人のうち、66.3%がカバン等を車道側に所持していた）
- ◎現金を下ろして金融機関等から出てきた人
- ◎歩きながら携帯電話でメールや通話をして、周囲を警戒してない人
- ◎自転車カゴにカバンを入れ、ひったくり防止ネットなどを付けずに走行している人（自転車利用で被害にあった人のうち、92.7%がカバン等を前カゴに入れていた

自行车筐网罩的人(在骑自行车遭抢的人当中,有92.7%是处于自行车前头的筐里有放着包的状态)

怎样才能防范路上遭抢

要想不被飞车抢劫犯盯上,首先得尽量避开行人稀少的路段。当不得不走那些人稀僻静的小路时,最好是将包等贵重物品抱在胸前,以防遭抢。而手提包等东西,则最好是拿在与机动车道(汽车或摩托车等机动车辆行走的道路)相反(有建筑物或围墙)的一侧,或是抱在胸前,或是斜挎在胸前等等,总之,必须时刻留意提防自己的包。这样,即使犯罪分子骑摩托接近自己,也不容易将包一把夺走。如此这般,让飞车抢劫犯觉得“难下手”,才是自我防卫的关键所在。另外,在便利店设置的自动取款机或金融机构取了钱以后,走路时要时不时地回头看看有没有人跟踪。夜间回家时,即使绕远道,也最好是选择那些比较亮堂、行人较多的路走。此外,尽量不要边走边听音乐,发短信或打电话,这些都很容易分散人的注意力,从而给犯罪分子空子钻。

骑自行车遭抢,大多数案例都发生在犯罪分子骑着摩托车・自行车超越目标的那一瞬间。要是后边有人骑着摩托车或自行车接近自己,最好是停下来确认一下,不要忘记时刻提高警惕。特别是18点至24点这一时段,需要格外小心。有些抢劫犯会抢过一次之后,重新接近同一目标再次作案。因此给自行车的筐子围上自行车筐网罩,也是不错的办法。

错误的防范方法是危险的

有些人为了防范路上遭抢,骑自行车时把包绑在自行车的车把上,或是将包的提手(带子)绕在手腕上,这些办法确实可以对自己的

状态(じょうたい)で被害にあいました)

ひったくり被害にあわないために

ひったくり犯から身を守るために、まず人通りの少ない道はなるべく避けるようにしましょう。やむをえず暗い道や人通りの少ない道を通るときは、カバンを抱えるように持つなど、ひったくり狙われのないようなひと工夫(ひとくふう)が大切です。ハンドバッグ等の所持品(所持品)を持つ位置(位置)を車道側(自動車やオートバイなどが通る側)とは反対の方(建物側や壁側)に持つようにし、胸にしっかりと抱えたり、タスキ掛けにするなど、常にカバンの持ち方を意識(意識)しましょう。これは犯罪者がバイクなどで近づいてきても、荷物をつかみづらい状態になるからです。犯罪者に対して「やりづらい」と思わせることが防犯のポイントです。また、コンビニエンスストアのATMや金融機関等で現金を下ろした後は、誰か自分の後をつけていないか時々振り返るなど警戒が必要(必要)です。夜間の帰宅は、遠回りでも明るくて人通りのある道を選びましょう。歩きながら音楽を聞いたり、携帯電話でメールや通話をするのも注意が散漫(さんまん)になりやすいので控(ひか)えましょう。

自転車の場合、ひったくりはオートバイ・自転車で追い越しざまにひったくるケースがほとんどです。後方からバイクや自転車が近づいてきたら、立ち止まって相手を確認(確認)するなど、警戒するようにしましょう。特に18時から24時までの間は要注意(よう)です。ひったくり犯人は一旦通り過ぎた後、再度近づいて犯行に及ぶ場合もあります。自転車のカゴに「ひったくり防止ネット」や「ひったくり防止カバー」を取り付けるのもいいでしょう。

間違(まちが)った防犯対策(たいさく)は危険

カバンを自転車のハンドルにかけたり、カバンの取っ手を手に巻きつけることを防犯

包起到一定的保护作用,但是在遭抢时跌倒的可能性很高,十分危险。特别是把包绑在自行车车把上的人,遭抢时三人中有一人跌倒,因此受伤的几率非常高。因此我们建议大家采取“有效利用自行车筐网罩”“把包拿在与机动车道相反的一侧”“与拿包一侧的建筑物保持零距离”等防范措施。

万一遭抢了该怎么办?

万一不幸遭抢,要大声呼喊以便让附近的人知道,并立刻打110报警。报警越早,抓获犯人的可能性也就越大。要尽可能地记住犯罪分子的特征并详细向警方陈述。比如犯罪分子所骑的摩托车牌号及颜色,头盔的颜色,犯罪分子身着衣物的颜色以及逃跑方向等等,详细的信息对于逮捕犯人是极其关键的。

只要稍微用一点心,就可以做到将飞车抢劫防范于未然。外出时不忘提醒自己“有可能会遭抢。最好是防范一下”。这样做是很重要的。万一遭抢,而被抢劫的包里又有信用卡、驾照或身份证等重要证件的话,那么申请重新发行不但花费时间,而且还有可能被犯罪分子用来做坏事,给您带来更大的危害。因此,我们建议您平时多加小心,防范疏忽遭抢。(1)



対策と考^{しっせん}えて実践している人がいますが、このような方法で確かにカバンは盗まれにくくなっていますが、被害時^{てんとう}に転倒^かする可能性^{のうせい}が高^{たか}くなって危険です。特に、カバンを自転車のハンドルにかけていた場合では、3人^{にん}に1人^{ひとり}が転倒^{けんせい}しており、ケガをする危険性^{けんせい}が高^{たか}くなります。「ひったくり防止カバン^{かつよう}を活用する」「カバンを車道と反対側に持つ」「カバンを持っている側の建物等とのスペース^{スペース}をなくす」という防犯対策をするようにしましょう。

ひったくり被害にあってしまったら

もしも、被害^{あおごえ}にあってしまったら大声^{おおごえ}を上げて周囲^{しゅうい}の人に知らせ、すぐ^{ひやくとつ}に110番通報^{ばんつうほう}しましょう。できるだけ早い通報^{はや}が犯人^{けんきよ}検挙^{けんきよ}につながります。犯人^{けんきよ}の特徴^{おほ}をできるだけ覚えておき詳しく伝えてください。例えば犯人^{けんきよ}が乗っていたバイクのナンバー^{ナンバー}プレート^{プレート}やバイク^{バイク}の色^{いろ}、ヘルメット^{ヘルメット}の色^{いろ}、犯人^{けんきよ}の洋服^{ようふく}の色^{いろ}、逃げた方向^{ほうこう}など、できるだけ^{かぎ}限り詳しく伝えることが大切です。

ひったくりは、ちょっとした心^{こころ}がけで未然^{ぜん}に防^がぐことができます。外出^{がいしゅつ}する時は常に「ひったくり^あに遭^あうかもしれない。遭^あわないようにしよう。」という心^{こころ}構^{かま}えをしておくことが大切^{たいせつ}です。ひったくられたカバン^{かばん}の中にクレジット^{クレジット}カード^{カード}、運転^{うんてん}免許^{めんきよ}証^{しょう}、身分^{みぶん}証明^{しょうめい}書^{しょ}などが入^いっていた場合^{ばい}、再^{さい}発行^{はっこう}の手続^{てつづ}きなど手間^{てま}がかかるほか、それら^あを使^あわれて悪^{あく}用^{よう}されるなど更^{さら}なる被害^{がい}にあ^あうこともあります。普段^{ふだん}から防犯^{ふだん}対策^{たいさく}を心^{こころ}がけ、被害^{がい}にあ^あわないようにしまし^しよう。(1)